

令和6年度 経営改革プラン

団体名	神戸市道路公社
-----	---------

設立年月日	昭和46年4月21日	
団体の設立目的・沿革	道路の新設、改築、維持、修繕その他の管理を総合的かつ効率的に行うこと等により、市内幹線道路の整備を促進して交通の円滑化を図り、もって住民の福祉の増進と経済の発展に寄与することを目的とする。	
団体の主な事業内容	事業名	所管局
	有料道路管理事業	自主事業
	駐車場管理事業	自主事業
代表者	理事長 三島 功裕	

役職員数 (令和5年7月時点)	理事・評議員		監事		職員		合 計
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	有期	無期	
団体固有職員	1	-	-	-		3	4
神戸市派遣職員	1	1	-	-		32	34
神戸市OB職員	-	-	-	-	19		19
その他	-	-	-	2	3	-	5
合 計	2	1	-	2	22	35	62

財務状況 (単位:百万円)	令和4年度	令和3年度	差引
経常損益	1,778	5,660	▲ 3,882
当期正味財産増減額	24	21	3
流動資産	6,355	5,763	592
流動負債	3,642	3,163	479
長期借入金 (固定負債)	15,141	16,098	▲ 957
期末現金預金残高	5,643	5,324	319

■中長期的なミッション（神戸市行財政改革方針2025期間中のミッション）

ミッション①	有料道路（六甲3線、西神戸）及び駐車場（荒田公園、三宮中央通り、大倉山） 建設事業費の着実な償還
ミッション②	安全・災害対策 ・安全・安心な道路を提供するための計画的かつ効果的な対策
ミッション③	渋滞対策など円滑な交通ネットワークの確保
ミッション④	経営の効率化

■短期的なミッション（令和6年度のミッション）

ミッション①	利用促進（需要喚起策の検討） ・新たな料金制度等の検討及び特に厳しい収支状況にある荒田・大倉山駐車場の 利用促進
ミッション②	六甲3路線改築事業(R3~7年度)・長寿命化修繕計画の着実な実行
ミッション③	渋滞対策など円滑な交通ネットワークの確保
ミッション④	新技術の研究と市への技術力の還元等
ミッション⑤	運営体制の最適化

■経営指標（令和4年度）

経営指標				令和3年度	令和4年度	前年度比増減
人的 パフ オー マン ス	職員 一人 あたり 純利益	純利益/職員数	職員1名あたりが、ど の程度の利益を上げて いるか。(百万円)	0.933	1.121	0.2ポイント
	経常費用 人件費比 率	人件費/経常費用×100%	経常費用に占める人件 費の割合がどの程度あ るか。	1.92%	1.69%	▲0.2ポイント
財 政 的 パ フ オー マン ス	総資本 経常利益 率	経常利益/総資本×100%	経常的な収益性はどの 程度見込まれるか。	4.04%	1.26%	▲2.8ポイント
	流動資産 回転率	売上高/流動資産×100%	流動的な資金が効率的 に運用されているか。	98.60%	91.68%	▲6.9ポイント
財 政 安 定 性	流動比率	流動資産/流動負債×100%	短期的な資金をどの程 度確保できているか。	182.21%	174.50%	▲7.7ポイント
	自己資本 比率	自己資本/総資本×100%	団体固有の資本がどの 程度あるか。	18.26%	18.11%	▲0.2ポイント
持 続 性	自己資本当 期純利益率 (ROE)	当期純利益/純資産×100%	資本を効率的に運用し ているかか。	0.08%	0.09%	0.0ポイント
	純資産 増加率	(当期純資産-前期純資産) /当期純資産×100%	純資産が持続的に増加 しているか。	▲13.41%	0.09%	13.5ポイント

■ ミッション工程表

ミッション名		令和6年度						令和7年度～						
中長期的ミッション														
①	有料道路（六甲3線、西神戸）及び駐車場（荒田公園、三宮中央通り、大倉山）建設事業費の着実	利用促進策等の検討・実施及び駐車場移管に向けた検討												
								荒田公園駐車場の移管						
②	安全・災害対策 ・安全・安心な道路を提供するための計画的かつ	六甲3路線改築事業の実施												
		新たな通行止め雨量基準策定に向けた検討												
③	渋滞対策など円滑な交通ネットワークの確保	幹線道路ネットワークの課題解消及び渋滞解消に向けた市と連携した調査・検討												
④	経営の効率化	箕谷第2駐車場用地の処分による財源の確保、民間資源を利用した経営の効率化						民間資源を利用した経営の効率化						
ミッション名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
短期的ミッション														
①	利用促進（需要喚起策の検討） ・新たな料金制度等の検討及び特に厳しい収支状況にある荒田・大倉山駐車場の利用促進	有料道路の利用促進策等の検討（国の動向及び他の有料道路の状況の調査など）												
		駐車場の利用促進策の検討（大口利用顧客開拓の営業強化及び大口割引キャンペーンの成功に向けた活動など）												
		駐車場移管に向けた検討・準備（荒田公園駐車場）												
②	六甲3路線改築事業(R3～7年度)・長寿命化修繕計画の着実な実行	積算、照査		発注、入札、契			工事							
③	渋滞対策など円滑な交通ネットワークの確保	ネットワークのあるべき姿及び必要となるネットワークの事業手法に市に協力して検討を進める。												
		渋滞発生要因及びその対応方針を定め、市と連携して渋滞解消に努める。												
④	新技術の研究と市への技術力の還元等	法定点検時などにおける新技術の導入・市への還元												
⑤	運営体制の最適化	箕谷第2駐車場用地処分に向けた調整・箕谷駐車場の管理運営業務の公募／総務事務の効率化（定数削減）／関係事務のDX化												

■ ミッションを踏まえた団体目標

目標及び実現方法	団体目標	<p>①安全、安心、快適な有料道路及び駐車場を提供することで、市民福祉の増進と市内交通の円滑化に寄与するとともに、渋滞対策に加え更なる道路ネットワークの形成や有料道路・駐車場の利用促進について、市と協力して対処していく。</p> <p>②有料道路事業で整備した施設における建設費の着実な償還を目指すべく、有料道路及び駐車場の利用台数を令和6年度までに令和元年度の水準に回復させる。</p> <p>③令和7年度の荒田公園駐車場の移管に向けた検討・準備を進める。</p> <p>④箕谷第2駐車場用地処分に向けた調整を行うとともに、第1駐車場の効率的な管理運営を行う手法を検討する。また、引き続き適正な業務執行を維持しつつ、最適な組織運営・体制づくり及び経営の効率化をめざす。</p>
		<p>・六甲3路線改築事業の設計、発注、工事について、計画的に実行し、令和7年度の完了を目指すとともに、引き続き、通行止め雨量基準の見直しに取り組む。また、着実な償還の下、道路利用の安全性強化及び適正な維持管理の対応策を検討する。</p>
		<p>・建設費の着実な償還の実現に向け、経営状況の分析・点検を行っていくとともに、有料道路における社会ニーズにあった新たな料金制度の検討や、収支状況の厳しい駐車場における利用促進に取り組む。また、荒田公園駐車場の移管に向けた検討・準備を進める。さらに、有料道路のしくみと公社の取り組み状況のほか、未償還額など経営状況の最新情報をホームページに掲載し、丁寧な広報に努める。</p>
		<p>・ネットワークのあるべき姿及び必要となるネットワークの事業手法の検討について市に協力して検討を進める。また、渋滞発生要因及びその対応方針を定め、市と連携して渋滞解消に努める。</p>
		<p>・法定点検時などにおいて道路管理の新しい技術を先進的に取り入れることで、技術力向上や迅速な災害対応に取り組み、より効率的で効果的な管理手法を確立し、市へ還元していく。</p>
		<p>・箕谷第2駐車場用地処分の課題整理を行うとともに、箕谷駐車場の管理運営委託事業者の公募を行う。また、令和4年度に体制及び内容を強化した監査を継続的に実施し、民間活用等による組織運営の最適化及び経営の効率化を図る。</p>

■市支援策の活用状況（令和5年度）

外郭団体共通内部通報窓口

経営懇談会

外郭団体職員向け研修

民間代替性調査

専門家紹介制度

経営診断

企業統治状況調査